



風景や匂いが秋らしくなってきました。まだ暑かった8月半ば、愛の浜園にとうとうコロナが来てしまいました。ものすごい勢いで広がっていき、私も罹ってしまいました。悔しかったです。現場で必死に利用者を守ろうとしている仲間を思うと切なかったです。他部署からの応援、物資の運搬、食事の提供等、約1ヶ月に渡り、皆で頑張ったおかげで、重症者を出す事なく乗り切る事ができました。待機期間を終え、やっと皆に会えた時、本当に嬉しかったです。またこの仲間と一緒に仕事ができる事、利用者の皆さんと過ごせる事を嬉しく思いました。御家族、関係者の皆様には、御心配をおかけし本当に申し訳ありませんでした。今、利用者の皆さんは元気にお過ごしです。この教訓を胸に、更に一丸となって、利用者の皆さんをお守りしたいと思います。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。副主任：松原（充）

行事予定

- 3日(月): 体重・血圧測定
- 8日(土): 男性理髪
職員作業
- 15日(土): レクリエーション
運動会
- 18日(火): 音楽の日
- 26日(水): 健康相談
- 28日(金): 誕生会

10月 October お誕生日

HAPPY

おめでとうございます

岩越 タツヨさん 大山 真言さん



碩 友美さん

猿渡 明弘さん



藤島 亜由美さん

稲田 吉浩さん



島本 誠さん

田中 國枝さん



伊元 サチ子さん (81)

9.15

敬老会

敬老者の皆様、敬老の日おめでとうございます。
今年もコロナ禍ということで多目的ホールでの写真撮影を執り行いました。81歳になられた伊元 サチ子さんをはじめ、盛重和さん、朝谷 テツミさん、最上 順子さん、生野 由子さん、平山 和子さん、田中 國枝さん、今年から敬老者となられた中島 勇さんの合計8人が、正装姿で元気に参加して下さいました。写真撮影された皆様、若々しく、とても綺麗でしたよ。早くコロナが収束して、以前のように交流できる日が訪れる事を願うばかりです。改めて皆様のご健康とご長寿を心からお祝い申し上げます。いつまでも元気でいて下さいね。(記事：西)

活動班紹介 生活介護

午後班の活動を紹介します。今年度より午後から若く元気な利用者数名とウォーキング、軽運動に取り組んでいます。天候を考慮し、大浜海岸や三儀山公園、トンネル内のウォーキング、多目的ホールで軽体操等に取り組んでいます。日頃、多目的ホールでのウォーキングは取り組んでいましたが、普段とは違う場所でのウォーキングは、利用者さんの楽しそうな姿をみることができます。今後も利用者さんが健康に生活できるよう支援に取り組んで行こうと思います。(記事：隈元)

～不審者対応訓練を行いました～ 愛の浜園では、毎月防災訓練を行っています。その中で、今月は不審者対応の訓練を行いました。訓練では職員が不審者役になり、正門から刃物を持って入ってくる設定で行いました。対応としては、男性職員が不審者へ声掛けに入り、その間に館内放送で不審者侵入の放送をし、すぐに施設内の戸締りをして、館内への侵入を防いで利用者の安全確保に入り、最後は、さす又を使って男性職員複数で、不審者を取り押さえる一連の流れを行いました。知名瀬はのどかな土地ではありますが、何かある時はすぐに対応できるように、今後も色々な訓練を計画し、取り組んでいきたいと思ひます。(記事：名島)



おのれいびす

月間三賞受賞者

<努力賞>

<努力賞>

皆田 綾子さん…小遣い帳に使った金額の記入をすることができました。

栄 徹さん…脱衣した衣服を洗濯機に持っていき、洗濯機のスイッチを押す事ができています。

岩越 隆道さん…GHフレンド4に居室替える等、環境が変わりましたが、少しずつ慣れてきて頑張っています。

神田 和秋さん…自分で丁寧に洗身、洗髪ができています。岡山 いずみさん…2ヶ月という長い入院生活を頑張って過ごし、元気に帰園することができました。

東條 和三さん・西 順子さん
…就労Bのストックヤードでのピン箱の積み上げ作業を上手に取り組めるようになりました。

平山 和子さん…新しい居室で頑張っています。

<奉仕賞>

岩切 正さん…男性棟の廊下の掃除を頑張りました。

岩切 正さん…散髪時に切った髪の毛の掃き掃除をしてくれました。

田畑 栄さん…朝までぐっすり眠る事が継続できています。

大山 真言さん…昼食時、食堂の窓を開けて換気してくれました。

岩越 タツヨさん…足漕ぎに頑張っており組んでいます。

中田 茂代さん…他利用者のシーツ交換のお願いをすると手伝ってくれました。

栄 敏郎さん…洗濯物量を頑張りました。

永田三十六さん…GHフレンド周りの草取りや食事の配膳に取り組んでいます。

塩崎 幸子さん…皆とのコミュニケーションを楽しむ事ができるようになりました。

鈴木 めぐみさん…顔を洗う事と、洗面台を次の人の為にきれいに拭いてくれる事を続けています。

森山 真智代さん…苦手な魚や人参を自ら進んで食べる事ができるようになりました。

定原 たず子さん…落ち着いて病院受診することができました。

田中 國枝さん…感染症対策を理解し、居室で継続して過ごす事ができるようになりました。

濱手 輝代さん・政岡 りつ子さん・伊元 サチ子さん・皆田 綾子さん・勝山 道代さん・西 順子さん・朝谷 テツミさん・生野 由子さん・酒井 真希さん・森山 真智代さん・平山 和子さん・碩 友美さん…敬老会の飾り作りに協力してくれました。

<親切賞>

猿渡 明弘さん…毎日、同室者の床上げを手伝ってくれています。

相談支援事業所 (ていだ)

~母娘で作る、笑顔と絆のたこやき~

今回は、私たちが相談員で関わっている森山 京(もりやま みやこ)さんについてお話します。京さんは、大島養護学校を卒業後、就労Bで接客業をメインに働いていました。仕事に対する真面目な姿勢と丁寧な仕事ぶりが評価され、一般就労に就く事ができ、現在は飲食店で働いています。その京さんが6月に、お母さんと叔母さんと一緒にたこやき屋をオープンする事になりました(店名:たこやき京)。お店を出店した経緯を京さんのお母さんに聞くと、「京と一緒に過ごせる場所がないか。何か一緒にできないか…」と考えていた時に、タイミングよく、たこやき屋を閉店する知人から、お店を譲り受ける事ができたそうです。



京さんは、平日は飲食店で働き、毎週土曜日にお店に立ちます。今は、接客や調理のサポートをしていて、お母さんと叔母さんが調理をメインに行っています。京さんはお母さんたちの動きを見て、次は何が必要か考えて食材を準備してくれたり、見て工程を覚えているようで、日頃の仕事での経験が活かされているとお母さんからも喜びの声を聞く事ができました。私も、たこやきを買に行きましたが、お客様に対しての丁寧な言葉掛けや笑顔で挨拶をしている姿を見て、京さんから元気を貰いました。京さんからも「皆さんが美味しく楽しい気持ちになるようにたこやきを作っています。お母さんたちと一緒にたこやき屋ができて良かったです！」と笑顔で話してくれました。

京さんとモニタリングをする時は毎回、周りへの感謝の気持ちを伝えてくれます。周りを気遣う気持ちや相手を思いやる優しい気持ちが、京さんの接客にも表れていると感じました。また仕事に対する思いや前向きな姿勢は、私たちが学ぶことが多く、気づかされることばかりです。母娘で作るたこやきで皆を笑顔にしてくれる京さん。これからも応援していきたいと思います。(たこやき京は、朝沼クリニック近く、大島高校に渡る橋の手前の角にある建物です。) ※この記事は、ご家族、本人へ許可を貰い、掲載しています。(記事:阿世知)

フレンドだより

フレンド1は女性利用者さんが4名生活されています。年齢は60~80歳の方々ですが気持ちはとても若々しく、自分たちでルールを決めて協力しあう姿に私たちはいつも元気をいただいています。また、平日は就労Bや生活介護等を利用し、お休みの日は趣味やドライブ等ご自分のペースで生活を楽しまれています。(記事:牧岡)

皆田 綾子さん (左)

毎日のデイケアが楽しみで、楽しそうにデイケアで行ったゲームの話など笑顔で語ってくれます。現在は毎日健康体操(瀬戸の花嫁等)に取り組んでいます。



伊元 サチ子さん (中央右)

お若いころから踊りが趣味だったので、今でも毎日練習に取り組んでいます。また、絵もお上手で、絵手紙も素晴らしい、フレンド1の芸術家です。

政岡 りつ子さん (中央左)

ホームでは洗濯干しや部屋の整理整頓を1つ1つ丁寧に組んでいます。塗り絵が大好きな方で、いつも礼儀正しく、気配り上手な頑張り屋さんです。

生野 由子さん (右)

フレンド1のリーダー的な彼女は、気持ちが若く、エネルギッシュで年齢を感じさせません。また、アイデアマンでもあり、不用品で何か作れないか?といういろいろ考えて工夫し生活に役立てています。